ゼミ発表 GARCH モデル

学籍番号: 201311324 百合川尚学

GARCH モデルとは何か

- Generalized Autoregressive Conditional Heteroskedastic の頭文字をとったもの.
- 直訳すると"一般化された 自己回帰 条件付き 不均一分散"の確率過程.
- Tim Bollerslev 教授によって考案されたモデル.

GARCH モデルの理論(1)

 ϵ_t : 数式上は実数値離散時間確率過程を表すとする.応用上は金融資産のリターンの履歴を表す.

 ψ_t : 時点 t までの情報構造. 時点 t までの過程の σ -集合を表す. ϵ_t は時点 t での確率変数であるから,それぞれの時点で何らかの値を取る. これを $\epsilon_t(\omega_t)$ と表記すれば,時点を t_0 , t_1 , ..., t_n として

$$\{\boldsymbol{\omega} \mid \boldsymbol{\omega} \equiv (\omega_0, \ \omega_1, \ \cdots, \omega_n)\}.$$

この集合を含む最小の σ 加法族が即ち ψ_t である.

 ϵ_t は,時点 t-1 までの履歴の情報 ψ_{t-1} が与えられた下で, 正規分布 $N(0,h_t)$ に従うとする.(正規分布でなくてもよい)

$$\epsilon_t | \psi_{t-1} \sim N(0, h_t).$$

GARCH モデルの式は以下の様に表される.

$$h_t = \alpha_0 + \sum_{i=1}^{q} \alpha_i \epsilon_{t-i}^2 + \sum_{i=1}^{p} \beta_i h_{t-i}.$$

GARCH モデルの理論(2)

GARCH モデルは金融資産のリターンの履歴 ϵ とリターンの分散 h を使ったモデルである.

$$h_t = \alpha_0 + \sum_{i=1}^{q} \alpha_i \epsilon_{t-i}^2 + \sum_{i=1}^{p} \beta_i h_{t-i}.$$

p, q はどの時点までの履歴をモデルに入れるかを表す, $\alpha_0 \ge 0$, $\alpha_i > 0$, $\beta_i \ge 0$.

係数の非負性は、分散 h_t が負数にならない為にある.